

第34期第5回研究会「テレビ放送番組の保存とその利用－国会図書館におけるテレビ放送番組の保存問題を巡って」（ジャーナリズム研究・教育部会企画）のご案内

日 時：2014年5月19日(月) 18:30～20:00

場 所：上智大学12号館3階12-301教室

(JR中央線四谷駅下車、北門を入りすぐ右の棟)

問題提起者：清水直樹（国立国会図書館）

司 会 者：柴野京子（上智大学）

周知の通り、国立国会図書館は、納本制度に基づき、日本国内で発行された全ての書籍を収蔵することとなっている。同図書館におけるテレビ番組の収蔵については、この納本制度の見直しにあたり、これまでも何度か議論となったが、近年、より具体的に、その実施を求める声が、国会議員等から上がっている。テレビ番組は、その時代を表現する文化的資産であり、その収集、保存の文化的意義が高いことは言うまでもないが、国立国会図書館での実施に当たっては、著作権上の処理といった技術的な問題のほか、収集されたテレビ番組の政局への影響など、検討すべき課題は多い。

本研究会では、国立国会図書館で、この問題に携わってきた清水直樹氏をお迎えし、これまでの経緯とその問題点について整理していただく。

進行は、柴野京子会員が務めるが、アーカイブス研究の視点を中心に、随時、討論者としても発言をすることで、論議を深めるとともに、納本制度調査会電子出版部会の専門委員として、この問題の議論に関わった音好宏会員にも討論に加わってもらい、今後のありようを検討したい。

なお、本研究会は、上智大学メディア・ジャーナリズム研究所との共催の研究会として開催する。